

F・マリノススポーツクラブ（神奈川県横浜市）

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

<クラブ理念>

- ・ 私達は、ホームタウン「横浜・横須賀」の代表としてサッカーの普及・選手の育成活動を通じ、青少年を含むあらゆる層の方々の健全で豊かな生活を応援し、地域に貢献できるクラブになることを目指します。
- ・ 私達は、サッカーを通じ、スタジアムに集う人々に「楽しさ」を感じてもらえるエンターテインメントを供給するとともに、魅力あふれる攻撃的なサッカーを追求し、「喜び」を共有できるクラブを目指します。
- ・ 私達は、横浜 F・マリノスのサッカーを通じて、チームが最後まで諦めず戦い、チームを応援するすべての人達と「夢」と「興奮」と「感動」をともにし、「世界」を目標に常勝チームとなることを目指します。
- ・ 私達は、クラブを支援していただくすべての方々を大切なパートナーとして、理念を共有し、ともに歩むことを目指します。

■ 主な活動内容

プロサッカークラブとしての活動、小学生（プライマリー）から高校生（ユース）までの選手育成、スクール事業、普及活動、ホームタウン活動

■ 私たちのグラスルーツ宣言

サッカーを通じて、ホームタウンすべてのみなさまと共に、いつまでも元気に。仲間を大切に。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

<引退なし>

- ・ソシオトリコミア（F・マリノス全カテゴリーにおける OB/OG 対象）
- ・Enjoy Football（18 歳以上男女対象：初心者、女性、親子、シニア）
- ・フットサル教室（大人対象）
- ・3 世代サッカー（子・親・祖父母が一緒にプレー）

<補欠ゼロ>

- ・キッズフェスティバル（U-6）
- ・Jr.サマーフェスティバル（U-9～U-12）
- ・Jスクールウインターキャンプ（U-9～U-12）
- ・トリコロールカップ（U-6～U-12）ほか

- ・卒業記念大会

※上記大会は全て、全員出場を目的の一つとして掲げている大会です。

<障がい者サッカー>

- ・Jリーグ初の障がい者（知的障がい者）サッカーチーム「futuro（フトゥーロ）」を2004年に発足
- ・2002年から電動車いすサッカー大会の実施
- ・特別支援学校、養護学校への訪問サッカー教室
- ・マリノスサッカースクールにじいろくらす＝知的・発達障がい児対象のサッカースクール
- ・ふぁんタイム＝知的・発達障がい児対象のサッカー教室

<女子サッカー>

- ・WOMAN サッカー
- ・サッカースクール女子クラス
- ・Enjoy Football 女性

<施設の確保>

公共スポーツ施設の指定管理者となって、様々なプログラムの提供を行っています。

- ・フットサルコート所有・管理することで、様々なプログラムの提供。
- マリノストリコロールパーク新吉田、マリノストリコロールパーク上大岡

<社会課題への取り組み>

- ・食育サッカーキャラバン（小学校へ訪問し、サッカー教室と共に、給食時に食の大切さを伝える）

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)